# 情報共有システムで繋がるWA!

#### 背 景

- ・職員の減少(20年後は2割減)
- ・調査業務(社重点調査等)の負担

### 現在活用できる資源

- ·デジタル庁、民間(IT企業等)
- マイナンバーカード、運転免許証

#### 目標設定

最小の労力で最大の効果を! ⇒行政全体の問題に総力を結集

## あるべき姿(20,30年後)

- ・情報共有システムの構築
- 情報端末を全国民に普及

個人

居住地域の

災害情報

スマートメータ

•統計調査

#### 情報共有システム

デジタル庁が一括管理 (提供可能な情報の制限、権限付与等)

•人口統計、所得

- ·防災MAP
- •災害情報

分析·活用

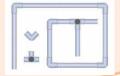
役所

情報更新





・図面(上下水道、ガス) ※地図上に表示



個人に還元できる情報例

- ・公共料金の見える化
- ・通行止め情報の見える化
- ・自宅で行政手続き など

利用料

企業

抽出

- 便利なアプリの例
- ・災害情報がリアルタイムで 更新されるナビ
- ・埋設物が地図上に表示される アプリ など

# 期待される効果

- ・情報で繋がるみんなの輪(役所、企業、個人ともに共有)
- ・ワッと驚く便利な情報(便利なアプリの開発等を促進)
  - ⇒情報の組合せ次第では、新たな資産価値に変化